

## 第三セクター等経営健全化方針

この方針は、相当程度の財政的なリスクが存在する第三セクター等と関係を有する地方公共団体が、当該第三セクター等の抜本的改革を含む経営健全化のための方針を定めるものである。

### 1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 平成31年3月29日  
作成担当部署 岩手県 田野畑村 政策推進課

### 2 第三セクター等の概要

法人名 株式会社 陸中たのはた  
代表者名 代表取締役社長 石原 弘  
所在地 岩手県下閉伊郡田野畑村羅賀60-1  
設立年月日 昭和44年 7月 5日  
資本金 49,450 千円 【 当該地方公共団体の出資額(出資割合) 42,150 千円 ( 85.2 % ) 】  
業務内容 宿泊施設ホテル羅賀荘経営等

### 3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

当法人は昭和44年、観光を軸とした地域振興を図るため村と民間企業等が出資して設立。順調な経営を続け、さらなる観光客入れ込みを目指し、昭和59年に3億円で食堂棟を増築、63年に10億7000万円で10階建て宿泊棟を新築した。当法人が複数の銀行融資を受けて整備したが、期待していた通りの集客ができず、この時の負債が経営を圧迫している。

平成7年、複数の借入金を村の指定金融機関に一本化し、低金利資金への借換を実施。村は一本化した借入金に対して7年度から25年度まで20億円を限度額とする債務負担行為を設定して損失補償契約を結んだ。これまで村は法人に対し、長期借入の返済に向けて10億5073万円を補助し、経営改善支援に努めてきた。

### 4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

当法人の事業効果として、①観光の振興②地域経済の活性化③地元雇用の創出④地域交流の活性化一などがある。特に②③については、食材等の地元調達による売上増加、直接雇用、関連施設への経済波及など、村の活性化にとって存在意義が大きい。

#### 【創業から平成29年度までの累計額】

A 財政負担（施設整備、維持補修、補助金等）	38億8055万円
B 財政収入（財産収入、固定資産税）	5億2671万円
C 経済効果（法人仕入高、法人人件費）	156億9445万円
★ 費用対効果〔(B+C) - A〕	123億5185万円
1年当たりの効果額 (C ÷ 49年)	2億5185万円

村の財政負担は決して少なくないが、一方で村内へ大きな経済効果をもたらしており、今後においても村になくてはならない事業所である。しかしながら、事業主体として自らの判断と責任を持った自立経営が原則であり、効率化や合理化を図りつつ経営健全化を進めていかなければならぬ。

### 5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

当法人ではこれまで、営業活動の強化による集客に努めながら、人件費の抑制（残業の縮小）、経費節約の徹底、備品の取り扱い管理など、原価率の適正化に取り組んできた。今後は更に人時生産性を上げるため、①作業工程の分析による業務改善②1人の従業員が2つ3つの業務を行えるような多能工の育成③ワークスケジュールの管理一を進める。また、12月から翌4月までの冬期間（オフ期）の対策として、大名湯治やツアー企画造成の営業展開に力を入れると共に、体験旅行やしおさい交流センターの有効活用を含めて、付加価値を付けた料金設定と誘客促進を図る。

村は平成26年度から35年度まで、10億円を限度額とする債務負担行為を設定し、㈱北日本銀行と損失補償契約を結んでいる。それに加えて、27年度から35年度まで経営改善支援補助の債務負担行為を設定し、法人の長期借入金の元金償還（年40,000千円以内）や利子償還（1/2以内）を支援している。

その後においては経営状況を確認しながら、村としてできる支援を継続していく。

(参考)

### 6 法人の財務状況

貸借対照表	項目	金額(千円)		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
資産	資産総額	310,501	249,693	195,865
	(うち現預金)	(115,715)	(93,810)	(80,314)
負債	(うち売上債権)	(14,440)	(8,345)	(5,491)
	(うち棚卸資産)	(4,612)	(6,251)	(6,360)
純資産	負債総額	870,706	804,135	749,485
	(うち当該地方公共団体からの損失補償付き債務)	(730,150)	(690,150)	(650,150)
	純資産額	▲ 560,205	▲ 554,442	▲ 553,620

損益計算書	項目	金額(千円)		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
経常	経常収益	506,093	414,154	413,218
	経常費用	501,080	422,135	412,491
当期	経常損益	5,013	▲ 7,981	727
	経常外損益	22,757	13,949	300
	当期純損益	22,349	5,763	822

※ 法人の形態に従って適宜書き換えること